

家庭学習の取り組みを 向上させるために

～今年も「ぐるりノート」に取り組みます～



校報

ふたついの

◇みんな仲良し 夢ある子ども
ふたつと大好き、ふれ合いをえんぞう
たのしく学び、考えをそよ
つよに育て、やさしい子
いつまでも「やさか元気な子」

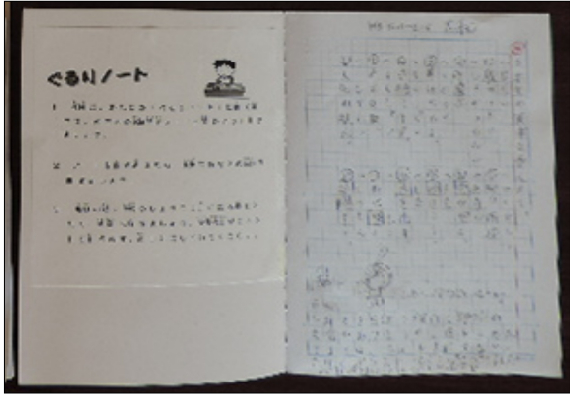
発行責任者
二ツ井小学校
校長 安部芳幸

「ぐるりノート」とは…

ぐるりノートの目的は、家庭学習での自学をどのように行っているか、友だちのノートのまとめ方や課題の持ち方を、自分の取り組みと比較できるようにすること、さらなる自学の質の向上を図るものです。

次のような方法で行います。

- ① 2年生以上の各学級にぐるりノートを1冊準備します。
- ② 一日1人ずつ、ぐるりノートに自学を書きます。
- ③ ぐるりノートを提出し、校長先生が教頭先生がコメントを入れます。
- ④ 次の人がぐるりノートを



トに自学を行うときに、これまで書いた人の自学が参考になります。

私もぐるりノートをしていますが、ていねいに、そしてノートいっぱいには勉強していて感心しました。また、自学の「めあて」と取り組んだ後の「ふり返し」が書かれているノートもあり、目的意識をもって自学に取り組んでいる様子が伝わってきました。

そこで、一つお願いですが、自学は自分のための勉強ですので、答え合わせと間違い直しまで取り組んでほしいです。そして、どうしても分からないことがあったら、次の日に先生に聞いて覚えてほしいです。学校で学んだことを確実な学力につなげていくために、努力することを期待しています。



見かぎりし 故郷の山の 桜かな

小林一茶



学校前のヤマザクラ。今年
は4月19日(月)に開花。

発見！ みんな仲良し 夢ある子ども 1

1年生がお休みの間、私が1年生の教室のお掃除当番をしました。4月25日(月)、掃除の時間に1年生の教室の椅子を机に上げていたところ、2年生の男の子が、「校長先生、その椅子、おろすの？」と聞いてきました。私は、「明日おろすよ。」と伝えたところ、男の子は、「じゃあ、明日、手伝うね。」と言って、自分の掃除場所に戻りました。

翌日：掃除の時間に1年生の教室に行くとき、男の子は待っていました。私が椅子をおろし始める時、男の子も一緒に「手伝ってくれたから早く終わったね。助かったよ。ありがと。」と伝えると、男の子はとってもうれしそうに笑顔を見せてくれました。そして、昨日と同じように、自分の掃除場所に戻っていききました。

担任の渡部玄季先生が2年生と一緒に掃除をしていたので、男の子の話の話を伝えると、みんなことを教えてくれました。男の子は、自分の担当の掃除場所に行く前に、私に手伝うことを渡部先生に伝え、許可をもらっていたとのことでした。約束を守ってくれたことにも感謝しましたが、それ以上に、事前に担任の先生に許可をもらいに行くという配慮に感服しました。気持ちのよい一日となりました。



栄光の記録

～おめでとうございます～

◆ 4月23日(土) ◆
山田久志杯球技フェスティバル
◇野球：優勝
決勝 ニツ井 8-7 第四



◆ 4月24日(日) ◆
令和4年度秋田県小学校春季ソフトテニス大会

◇男子の部	優勝	畠山	聖也さん (5-1)
	2位	工藤	瀧空さん (6-2)
	2位	土田	空楽さん (6-1)
	3位	鎌田	龍飛さん (6-2)
◇女子の部	優勝	畠山	日和さん (6-2)



学校の児童玄関にきれいなスイセンがかざられています。これは、学校のそばに住んでいるおじいさんが持ってきてくださったスイセンです。白や黄色、オレンジのラッパ等、いろいろな種類のスイセンをいただきました。このように、地域の方々が二ツ井小学校をいつも応援してくださっています。4月は、地域の方々が、あいさつ運動、交通安全街頭指導、1年生の給食のお手伝い、放課後の見守り等、たくさん協力してくださっていました。では、私たちが地域の方々のためにできることは、一体、何でしょうか。地域の方々は決して見返りがほしくて協力してくださっているわけではありません。地域とともにある学校をつくっていくためには、学校と地域が一方通行ではなく、双方の関係であることが大切だと思います。



□ ■ あとがき □